



2025年10月16日

ピンクの穂が揺れる うみなか秋の新定番

ミューレンベルギア・カピラリス見頃

ピンクの穂が美しいミューレンベルギア・カピラリスが見頃となりました。11月上旬まで楽しめる見込みです。本公園に2年前から登場した、オーナメンタルグラスの一種。波のように美しいピンク色のふわふわな穂が魅力で、訪れた多くの人々は吸い寄せられるようにして手を伸ばしています。花壇の間に立つと、まるでピンク色の平原に包まれているような幻想的な写真を撮ることが出来ます。見頃を過ぎた 11月中旬以降も色褪せた姿がシックで趣深く、草姿の変化を楽しめるいろんな魅力を持ったお花です。



科属	イネ科ネズミガヤ属
原産地	北米
場所	彩りの花壇
規模	約1,080株 約450㎡
見頃	～11月上旬 (11月中下旬も枯れ姿が楽しめます)



ピンク色に包まれた
幻想的な光景を演出

つつい触りたくなる
ふわふわ感

うみなか×西戸崎
×志賀島観光情報

SNSやってます

動物の森YouTube
チャンネル

お問い合わせ：国営海の中道海浜公園
海の中道管理センター 広報係 山下・山本

TEL：092-603-1300
FAX：092-603-1199

うみなか

〒811-0321 福岡市東区大字西戸崎18-25



ミューレンベルギア・カピラリス

穂の出始めから見頃を過ぎて色褪せた姿まで、時期ごとに魅力があり長く楽しめるお花です。

周囲の植物との相性も良く、10月下旬までは真ん丸真っ赤なもこもこコキアとともに彩り、11月上旬になると池の対岸のモミジバフウの紅葉とコラボレーションして秋の深まりを感じさせてくれます。

10月上旬



まだ残暑を感じるこの季節、ミューレンベルギアは白い光を放つ夏の花火のような姿で、見頃の序盤を迎えます。

10月下旬



一番の見頃を迎える季節。

真ん丸かわいい真っ赤なコキア(写真奥)と、ふわふわ柔らかいピンクのミューレンベルギアの対比が美しいです。

11月上旬



色褪せ始めたミューレンベルギアカピラリスとモミジバフウの紅葉の組み合わせは、うみなかに秋の深まりを教えてください。

11月下旬



見頃を過ぎた11月下旬、褪せてベージュ色へと移ろった枯れ姿も、斜陽を反射してほのかにオレンジ色に染まり趣深いです。

開花状況はホームページで更新しています。
カラー画像はこちらからご覧ください。

